



普天間飛行場代替施設建設事業の護岸工事開始



護岸工事の様子

目次

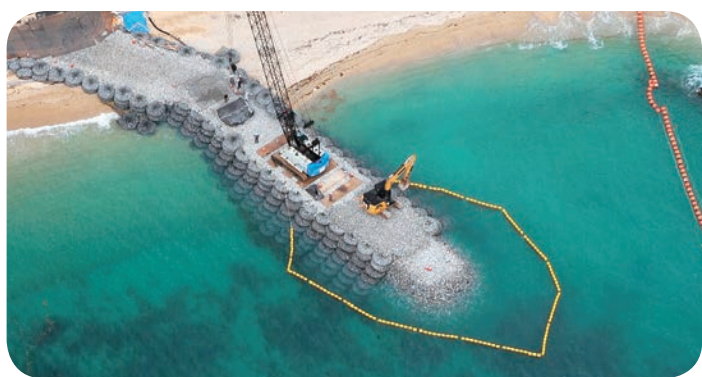
CONTENTS

普天間飛行場代替施設建設事業の護岸工事開始…………… 2	キャンプ・ハンセン及びキャンプ・シュワブ海兵隊員による
岩国市長の沖縄視察…………… 2	ボランティア清掃活動…………… 5
若宮防衛副大臣の石垣市訪問…………… 3	沖縄県自衛隊採用予定者激励会…………… 5
与那国駐屯地の創立一周年記念行事開催…………… 4	防衛施設周辺対策事業…………… 6～7
第25回「米軍人・軍属等による事件・事故防止のための	辺野古区ハーレーで親善交流…………… 8
協力ワーキング・チーム」(CWT) 会議開催…………… 5	お知らせ…………… 8
幹部職員の紹介…………… 5	

普天間飛行場代替施設建設事業の護岸工事開始

キャンプ・シュワブの沿岸部における普天間飛行場代替施設建設事業につきましては、昨年 12 月に工事を再開し、撤去したフロートの再設置や汚濁防止膜の展張を行ってまいりましたが、4 月 25 日に護岸工事に着手しました。

5 月末現在、護岸となる砕石を海中に敷設するとともに、海上においては、引き続きボーリング調査を実施しています。当局としては、普天間飛行場の 1 日も早い返還を実現し、沖縄の負担を早期に軽減していくよう着実に工事を進めていく考えです。また、工事の実施に当たっては、引き続き、作業の安全に十分留意した上で、関係法令に基づき、自然環境や周辺住民の方々の生活環境に最大限配慮いたします。



護岸工事施工状況



護岸への砕石の搬入状況



ボーリング調査の実施状況



汚濁防止膜の展張状況

岩国市長が普天間飛行場代替施設建設事業を視察

5 月 15 日、福田岩国市長が普天間飛行場代替施設建設事業の進捗を確認するため、キャンプシュワブを訪問されました。

当局より普天間飛行場代替施設建設事業の現状等について説明を受けた後、護岸工事を行っている現場を視察し、工事が順調に進捗している状況を確認されました。



当局より説明を受けている様子



護岸工事を視察している様子

若宮防衛副大臣の石垣市訪問について

5 月 17 日、若宮防衛副大臣は石垣市を訪問し、中山石垣市長と面談しました。

若宮防衛副大臣から中山石垣市長に対して、昨年 12 月、石垣島への陸上自衛隊配備について理解したうえで、配備に向けた諸手続を開始することを了承する旨お伝えいただいたことにお礼を申し上げるとともに、平得大俣（ひらえおおまた）の東側にある市有地及びその周辺の民有地を配置先候補地とした施設配置案を提示し説明を行いました。

防衛省としては、南西地域の安全保障環境が厳しさを増している中、島嶼部の安心・安全の確保は重要な課題であり、南西地域における防衛態勢強化の観点から、石垣島における陸上自衛隊警備部隊等の配置を着実に進めていきたいと考えています。

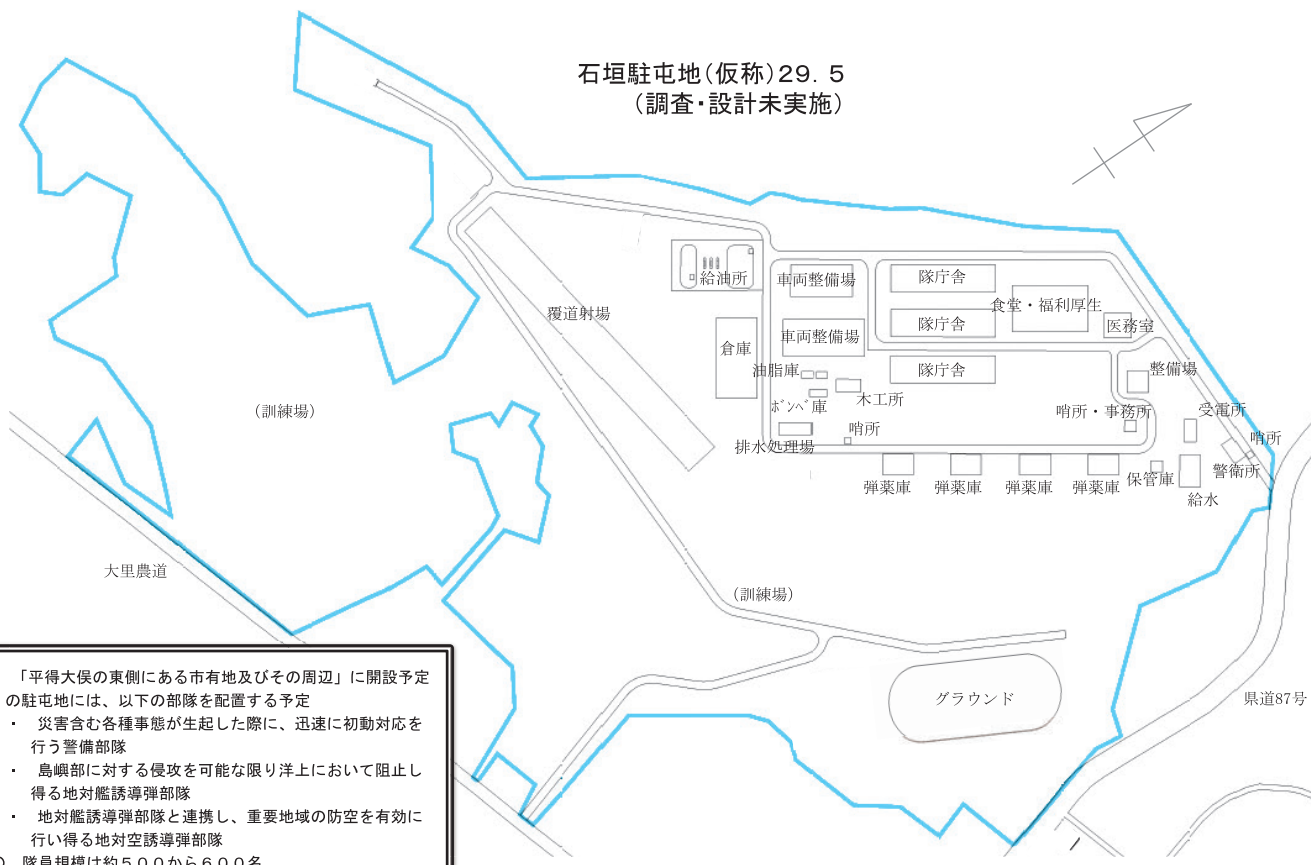
石垣島への陸上自衛隊警備部隊等の配置に当たっては、地元の皆様のご理解・ご協力をいただけるよう、石垣市ともよく相談しながら、引き続き丁寧な説明に努めてまいります。



中山市長との面談の様子

「平得大俣の東側にある市有地及びその周辺」における施設配置案

石垣駐屯地(仮称)29.5
(調査・設計未実施)



- 「平得大俣の東側にある市有地及びその周辺」に開設予定の駐屯地には、以下の部隊を配置する予定
 - ・ 災害含む各種事態が生じた際に、迅速に初動対応を行う警備部隊
 - ・ 島嶼部に対する侵攻を可能な限り洋上において阻止し得る地对艦誘導弾部隊
 - ・ 地对艦誘導弾部隊と連携し、重要地域の防空を有効に行い得る地对空誘導弾部隊
- 隊員規模は約500から600名

陸上自衛隊与那国駐屯地の創立一周年記念行事開催

4月23日、与那国駐屯地において、駐屯地創立一周年記念行事が開催されました。式典には小林防衛大臣政務官が出席し、「南西諸島で防衛力の空白を早期に解消することが極めて重要」等と訓辞しました。また、塩満駐屯地司令が、自衛隊最高指揮官である安倍内閣総理大臣からのメッセージを披露し、このなかで安倍内閣総理大臣は、「この地域において自衛隊がしっかりと存在を示し、日々、着実な任務を遂行することは、我が国の平和と安全、ひいてはアジア太平洋地域の平和と安全のため、極めて大きな意義を有するものです。」と述べられています。



訓示する小林政務官



式典の様子

第25回「米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協カワーキングチーム」(CWT) 会議について

4月11日、外務省沖縄事務所において、第25回「米軍人・軍属等による事件・事故防止のための協カワーキング・チーム」(CWT) 会議が開催されました。

本会議は、米軍人・軍属等による事件・事故の防止を図るべく、その対策を協議・調整することを目的として、開催されるものです。

日本側からは、外務省沖縄事務所、沖縄防衛局、内閣府沖縄総合事務局、沖縄県、沖縄県警察本部、関係市町村並びに関係団体、米側からは在沖縄米軍及び米国総領事館の実務者が出席しました。

沖縄県警察本部からは、平成28年の米軍人・軍属等による刑法犯検挙件数、交通人身事故件数、飲酒運転の検挙数の報告があり、刑法犯検挙件数が過去最少を更新した旨説明がありました。

米側からは、日本側メンバーの協力も得て各軍で共通する沖縄に関する研修資料を作成し、新任者、家族、軍属を含むすべての人員への研修を開始したこと、これらの研修については、沖縄県や報道関係者にも公開したこと、運転代行業者の米軍施設区域内への入域等、飲酒運転防止に係る取組について説明がありました。

当局からは、平成28年6月から、沖縄総合事務局とともに防犯パトロールを実施していること、また、同年11月には、沖縄県を始めとする自治体とともに米軍の教育研修状況を視察したことを説明しました。

CWTのメンバーは、引き続き実質的な議論を行い、米軍人・軍属等による事件・事故の防止のため連携して取り組むことの意義を再確認しました。



会議の様子

幹部職員の紹介

4 月 1 日付で、稲嶺総務部長及び山城労務管理官が着任しましたので、ご挨拶いたします。

総務部長

いな みね もり とし
稲 嶺 盛 敏



4 月 1 日付で沖縄防衛局総務部長を拝命しました稲嶺です。

那覇防衛施設局に採用されて以来、沖縄と東京との間で勤務を重ねてまいりましたが、これまでの経験を生かしつつ、また地元出身者としても防衛行政と沖縄との架け橋となるよう一生懸命努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

労務管理官

やま しる まさ のり
山 城 昌 則



4 月 1 日付で沖縄防衛局労務管理官を拝命した山城です。沖縄口（ウチナーグチ）を自由に操ることができない沖縄人（ウチナーンチュ）です。

駐留軍等労働者（軍雇用員）が安心して働けるような職場環境の構築を目指して、米軍関係者や労働組合などの関係機関と連絡を密に取り合い、問題解決に向けて取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

キャンプ・ハンセン及びキャンプ・シュワブ海兵隊員によるボランティア清掃活動

キャンプ・ハンセンにて行われる伍長コース（下士官の為のリーダー研修）の一環として、毎月一度、約 35 名程度のボランティアが参加し、ハンセン第 1 ゲート隣にある公共駐車場の清掃を行っています。金武町商工会の皆様からの町指定ゴミ袋や整備用具提供の支援を受け、駐車場周辺の草刈りやゴミ拾い、国道沿い花壇の整備等を行います。町内外の方達の使用頻度の高い駐車場を綺麗に保つことで金武町のイメージアップにも繋がるこの活動、地域の一員として貢献できることは海兵隊員達にとりとても大切なことであり、今後も継続していきたい活動の一つです。

（寄稿：キャンプハンセン 渉外官 嘉陽貴幸）



公共駐車場での清掃活動

4 月 22 日、降りしきる雨の中、今年で 3 回目となる名護市二見区海岸の清掃ボランティア活動が行われ、キャンプ・シュワブ海兵隊員約 40 名が、地元の方々とともに汗を流しました。

今回行われた清掃活動について、海兵隊福利厚生部キャンプ・シュワブ S M P（単身赴任者プログラム）コーディネーターのアレキサンドラ・モンテイロさんは「清掃活動により見違えるほど綺麗になり、とても嬉しく思います。これからも地域の活動ボランティアを継続していきたい。」とにこやかな顔で語り、二見区の宜寿次聡区長も「シュワブの隊員が綺麗にしてくれて大変助かっています。また、子供達も海兵隊の皆さんと交流ができて大変喜んでいきます。」と笑顔で語られました。

活動の最後に、「晴れた日に家族で花を植えてください」とシュワブの隊員から二見区の子供達へ鉢植えの贈呈が行われました。



鉢植えの贈呈（二見区）

沖縄県自衛隊採用予定者激励会

3 月 5 日、陸上自衛隊那覇駐屯地にて「沖縄県自衛隊採用予定者激励会」が行われました。

激励会では、来賓祝辞、防衛大臣及び県出身者の先輩隊員のビデオメッセージの放映、激励の言葉がありました。また、採用予定者を代表して、3 名が決意を述べ、一般幹部候補生予定者 仲程裕起君（名護市出身 琉球大学卒）は「沖縄県は、日本にとって重要な場所とっており郷土の出身者がしっかりと沖縄県を守ることが日本全体を守ることに繋がる。」と入隊の決意を述べました。

（寄稿：自衛隊沖縄地方協力本部）



決意の言葉を述べる仲程裕起君

嘉手納町立屋良幼稚園園舎が完成

既設園舎の老朽化が著しいことから建設が進められていた嘉手納町立屋良幼稚園の園舎が完成し、4月7日に落成式典が挙行されました。式典には、嘉手納町長、嘉手納町議会議長や屋良幼稚園の園児をはじめ、学校関係者など多数出席し、施設の完成を祝いました。

本施設は、改築工事に併せて、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律第3条第2項に基づく防衛施設周辺防音事業として嘉手納飛行場を離発着する航空機による音響を防止又は軽減するため、防音サッシや空気調和設備（エアコン等）の設置等に要する費用について補助させていただいたものです。

防音工事を実施したことにより、未来を担う子ども達の教育環境が改善され、さらに、子ども達の個性がより育まれ、健やかに成長し、世界に羽ばたいていくものと確信しております。

当局といたしましては、引き続き、地元のご要望に添えるよう努めてまいるとともに、今後とも防衛施設の周辺にお住まいの皆様方の生活環境の改善のための各種施策の実施に取り組んで参ります。



テープカットをする當山町長ほか



完成した嘉手納町立屋良幼稚園の外観

【嘉手納町立屋良幼稚園教頭のひとこと】

屋良幼稚園園舎の老朽化に伴い、施設改築を進めていたところ、この度沖縄防衛局から防衛施設周辺防音事業の補助を受け、明るく立派な園舎が完成しました。未来の嘉手納町を担う人材を育成するにあたり、嘉手納町は教育目標に「嘉手納を愛し、心豊かで力強く生き抜く子、学び続ける町民を育む」を掲げています。「三つ子の魂百まで」の諺にありますように、生涯を支える基礎を培うことができるよう、幼児一人一人に愛情を注ぎ、日々の教育活動、支援に励みたいと思います。今後ともご支援ご指導をよろしくお願い致します。



読谷村都屋地区に水産物展示販売等施設が完成

読谷村都屋において、このほど完成した「読谷村漁業用施設（水産物展示販売等施設）」の落成式典が4月11日に挙行され、石嶺読谷村長をはじめ、関係者出席の下、多くの方々が完成を祝いました。

本施設は、より安定した漁業経営に資することを目的として、荷捌き施設と鮮魚直売店等が一体となった施設であり、防衛省の「防衛施設周辺民生安定施設整備事業」を活用して整備されたものです。



テープカットをする石嶺村長ほか

式典においては、当局の中嶋局長より「本施設が漁業関係者の新たな施設として活用され、さらなる水産業の発展に寄与するものと期待し、また、今後とも周辺地域の皆様の生活の安定と福祉の向上のため、各種の施策の推進に努めていく」旨の祝辞を述べさせていただきました。

当局といたしましては、本施設が読谷村の皆様様の様々な活動の場として活用され、地域の益々の発展に寄与するよう期待しています。



完成した水産物展示販売等施設の外観

【金城読谷村漁業協同組合長のひとこと】

読谷村漁業協同組合にて建設を進めておりました「セリ市場」と「読谷村漁協直売店」が一体となった複合施設が完成し、グランドオープンすることになりました。これもひとえに、皆様のお力添えの賜物と思っております。1階には、セリ市場、読谷漁協直売店があり、新鮮な魚介類、漁協名物天ぷら等を加工し展示販売しております。2階では、加工販売した商品をゆったりと海を眺めながら試食するスペースもあります。

県民の皆さん、ドライブがてら是非ご来店頂き、読谷の新鮮な海の幸をご堪能下さい。

北中城村に美崎集会所が完成

4 月 22 日、北中城村美崎集会所の落成式典及び祝賀会が開催され、新垣村長をはじめ、多くの関係者の方々が出席し、施設の完成を祝いました。

同施設は、北中城村が特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して、美崎地区の地域コミュニティの推進を図り、住民の自治会活動の拠点となる施設として整備されたものです。

北中城村美崎自治会は、数々のスポーツ大会を行なうなど活気に満ちあふれており、本施設の完成が待ち望まれていました。

当局といたしましては、本施設を活用することによって、北中城村が益々発展されることを願っております。



完成した美崎集会所の外観



テープカットをする新垣村長ほか

沖縄市旧コリンザに沖縄市図書館が移転

沖縄市立図書館は多様化する市民ニーズに対応するため、沖縄市上地の旧施設から市中央の旧コリンザ 1 階に移転しました。

5 月 3 日、本施設の落成式典が開催され、桑江市長をはじめ、多くの関係者の方々が出席し、図書館移転を祝いました。

沖縄市は、図書館移転に当たり、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用して書架等の備品整備を行ったほか、蔵書も約 3 万冊増やし約 22 万冊としました。図書館は、開館初日から多くの人が訪れ、貸し出しコーナーに列を作り、中心市街地のにぎわい創出の一役を担っています。

当局といたしましては、引き続き、地元のご要望に添えるよう努めてまいるとともに、今後とも防衛施設周辺にお住まいの皆様方の生活環境の改善のための各種施策の実施に取り組んで参ります。



移転した沖縄市図書館の内観



テープカットをする桑江市長ほか

辺野古区ハーレーで親善交流

6月4日、辺野古区松田又浜で辺野古ハーレーが開催されました。同区の10班で行われる各班対抗ハーレーのほか、「辺野古区11班」としてキャンプ・シュワブ隊員が参加する一般の部の男女職域ハーレーが行われ、総勢42チームによる熱戦が繰り広げられました。

開会の挨拶で辺野古区の嘉陽宗克区長は「辺野古11班であるキャンプ・シュワブの隊員達が毎年参加してハーレーを盛り上げてくれます。お互いの親睦を図りながら楽しんで下さい。」と笑顔で挨拶されました。同ハーレーにキャンプ・シュワブの隊員が参加するようになった歴史は古く、今から44年前の昭和48年から続いているそうです。

当日は、松田又浜の会場に1,200人近くが集まり、終始歓声と笑い声が響く盛大な盛り上がりを見せ、熱戦の後、無事に終了しました。



力漕する当局チーム



力強いかいさばきを見せる米軍チーム



【お知らせ】米軍基地での勤務を希望される方へ

在日米軍従業員の事前募集受付中！

応募は24時間いつでも受付可能なインターネットがおすすめです！
HPアドレス：<http://www.lmo.go.jp> **LMO** で検索できます。

応募資格

沖縄県在住の満18歳以上の方

応募方法

インターネット又は窓口のいずれか1回の応募で有効です。

- ・インターネット：エルモのHP (<http://www.lmo.go.jp>) を開き、【求人情報】の【沖縄県における事前募集】を御覧ください。
(スマートフォンはインターネット応募と同様)

- ・スマートフォンの方は [こちらから](#) ⇒



- ・窓口応募：指定の応募用紙に必要事項を記入の上、お申込みください。
- ・応募用紙は下記受付窓口にて配布しています。

受付時間

インターネット：年中24時間受付中

- ・窓口応募：受付時間は午前9時～午後5時30分（土曜・日曜、祝日及び12月29日～翌年1月3日を除く。）

受付窓口・
お問合せ先



独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ) 沖縄支部 管理課
嘉手納町字屋良 1058 番地 1 (道の駅「かでな」隣り) TEL: (098) 921-5532



ハイサイくん

「はいさい」に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたらお聞かせください。

連絡先：沖縄県中頭郡嘉手納町字嘉手納 290-9 沖縄防衛局総務部報道室

メールアドレス：houdou@okinawa.rdb.mod.go.jp